

2024年奈良県ジュニアテニス選手権秋季大会ドロー作成基準

【ドロー】

ドロー会議: 10月27日(日) 15:00よりダイヤモンドTC 学園前協会事務所

一般公開されたドロー会議のもと、抽選した上で決定します。

128以上のエントリーがあった種目については、予選・本戦を実施します。

予選は16ブロック

本戦は48ドロー、16シード(DA32)

本戦ドローについては、ドロー会議日にDAの選手のドロー位置の抽選を実施します。

同時に予選通過者の位置をQ1からQ16まで抽選で決めておき、予選が終了して予選通過者が確定した後、どのプレイヤーがどの予選通過者の位置に入るか大会側で抽選します。

※エントリー数によって予選ブロック数は変更になることがあります。

同ポイントの場合はドロー会議で公開抽選を実施し、シード順位を決定します。

シード順位(仮)については、ドロー会議までにHPに掲載いたします。

【シード】

シングルス: 10月度関西ポイントには、昨年2023夏季大会の府県ポイントが入っており、今年2024夏季大会の府県ポイントは加算されていません(11月度ランキングで反映されます)。

その為、10月度関西ポイントより2023夏季大会分の府県ポイントを差し引き、

今年2024夏季大会の府県ポイントを加算してシードを選考いたします。

U13カテゴリーの13~16シードについては、U14奈良ジュニアオープンサーキット上位者に付与。(2024第13戦までのランキングで決定。)

U11カテゴリーについては、上記シード選考方法を優先し、同ポイントの選手が複数いる場合と、参加者数に対するシード選手数確保のため、U10奈良ジュニアサーキットランキング(ドロー日付10歳以下の選手)を参照します。

ダブルス: 10月度関西ポイント(2023秋季・2024春季成績加算済み)合計上位の組よりシードを決定します。

シングルス・ダブルスとも、同ポイントの場合はドロー会議で公開抽選を実施し、シード順位を決定します。

(U11男女シングルスについては、同ポイントの場合、U10奈良ジュニアサーキットランキングポイントを参照。)

シード順位(仮)とそのポイントについては、エントリーリスト掲載後、ドロー会議までにHPに掲載いたします。

【シードの位置】

「財団法人日本テニス協会 テニスルールブック2024」に準じます。

シード1はドローシートの最上段ライン、シード2は最下段(例、32ドローはライン32)、

その他のシードについては、次項の方法でその位置を決定します。

・シード順位の、3位と4位、5位~8位、9位~12位、13位~16位の位置は、**固定ではなくドロー会議で公開抽選となります。**(抽選となるシードの数は、JTAのルールによりドローの大きさによって決まっています。)

【特別対応をする場合】

・関西地域以外の府県からエントリーする、その地域でのランキング上位者については、ドロー会議の際対応を協議します。但し、エントリー締切日までに戦績証明書を提出した選手に限ります。